

都市農地保全支援プロジェクト

- ▶ 都市農地保全を積極的に推進するため、市街化区域内農地を対象に、農地の多面的機能を一層発揮させるための施設整備や農地保全の理解促進に向けた取組など、区市町が行う農地保全策に対してハード・ソフトの両面から支援する。

■事業主体 区市町

■補助率 整備支援（ハード） 3/4以内 推進支援（ソフト） 1/2以内
1区市町あたりの年度補助額：整備支援 22,500千円以内、推進支援 1,000千円以内
（農業公園の整備支援は上記枠外とし、50,000千円/箇所を上限とする。）

■支援内容

○整備支援（ハード）

【農地の防災機能の強化】

防災兼用農業用井戸、防災協力農地掲示板、太陽光発電による非常用電源などの整備

【地域や環境に配慮した基盤整備】

農薬飛散防止施設（防薬シャッター、農薬飛散防止型スイングスプリッター）、土留め、フェンス、生垣、簡易直売所などの整備

【クリエイションや福祉、教育等の機能発揮のための農地活用】

市民農園、福祉農園、学童農園、農業公園※などの整備

※区市が買い取った生産緑地を含む

○推進支援（ソフト）

【調査設計等】

事業実施に必要な基本的な調査や図面作成、事業費の算出 等

【農地保全の理解促進】

農地保全のPRに必要な広報、農地防災マップ作成、防災訓練の実施 等
福祉農園の開設に向けたコーディネーターの派遣（都委託）



防災兼用農業用井戸の設置



農薬飛散防止施設の設置



農業公園の整備



土留め、フェンスの設置